

令和8年度シラバス（公民）

学番41 新潟県立栃尾高等学校

教科(科目)	公民(公共)	単位数	2単位	年次	1年次
	必修	必修	必修	必修	必修
使用教科書	「公共 新訂版 共につくる未来」(実教出版)				
副教材等	「クローズアップ 公共2026」(第一学習社)				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①社会の価値創造に寄与できる力を育成します。 ②自分の居場所に主体的に粘り強く関わろうとする態度を育成します。 ③自分と他者の人権を共に尊重する姿勢を育成します。
カリキュラム・ポリシー	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～ ①各教科・科目で習得した知識・技能を、他教科や他分野で活用するなど、教科横断的な教育活動を展開します。 ②地域と連携する活動を教育課程に位置づけ、授業での学びが地域の充実に活かされるような授業を行います。 ③人文・自然科学系列、福祉・家庭系列、工業技術系列、ビジネス・情報系列の4系列を設置して、個別最適な学びを軸とした主体的な学習を進め、幅広い進路希望に対応します。 ④選択授業、少人数授業を数多く設定し、個性を生かした主体的な選択や実践的・体験的な学習を重視することで、生徒の適性や理解度に合わせた丁寧でわかりやすい授業を実施します。 ⑤一人ひとりの人権の尊重のもと、発達支持的生徒指導を軸に、みんなが安心して学べる場所にする風土づくりに取り組みます。

2 学習目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究し解決する活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。 (1)現代の諸課題を把握・考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解し、諸資料を通して倫理的主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に調査し要約する技能を習得させるようにする。 (2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用し、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら、構想したことを議論する力を涵養する。 (3)現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生きて国民権を担う公民として、自国を愛してその平和と繁栄を企図し、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深める。

3 指導の重点

①日本国内及び世界各地で発生している事態に対して、自主的に興味関心を持ち、考察することができる。 ②現代社会で生じている諸問題について理解し、課題を解決する方法を見つけることができる。 ③新聞や雑誌、テレビやインターネットなど様々なメディアを通して情報を獲得し、的確に活用・判断できる。
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次のとおりです。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・ペーパーテストの分析 ・小テスト・レポート・ワークシート、提出物などの内容の確認 などから総合的に評価します。	・ペーパーテストの分析 ・小テスト・レポート・ワークシート、提出物などの内容の確認 ・振り返りシートの記述の分析 などから総合的に評価します。	・授業中の発言・発表への取り組みの観察 ・レポート・ワークシート、提出物などの内容の確認 ・振り返りシートの記述の分析 などから総合的に評価します。
	内容のまとまりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。内容のまとまりごとの評価基準は授業で説明します。		

6 学習計画

月	単元名	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 ～ 6	第1編 公共の扉 第1章 社会をつくる私たち 第2章 人間としてよく生きる 第3章 他者とともに生きる 第4章 民主社会の倫理 第5章 民主国家における基本原理	教科書 資料集 配布プリント 視聴覚教材	・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを学ぶ。 ・古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解する。 ・古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、公共的な空間における基本的原理を理解する。	20	・定期考査 ・小テスト ・授業プリント・振り返りシート(記述・内容の確認) ・発言・発表(取り組みの観察)
7 ～ 9	第2編 よりよい社会の形成に参画する私たち 第1章 日本国憲法の基本的性格 第2章 日本の政治機構と国際参加	教科書 資料集 配布プリント 視聴覚教材	・憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。 ・よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。	20	・定期考査 ・小テスト ・授業プリント・振り返りシート(記述・内容の確認) ・発言・発表(取り組みの観察)
10 ～ 12	第3章 現代の経済社会 第4章 日本経済の特質と国民生活	教科書 資料集 配布プリント 視聴覚教材	・公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。	20	・定期考査 ・小テスト ・授業プリント・振り返りシート(記述・内容の確認) ・発言・発表(取り組みの観察)
1 ～ 3	第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	教科書 資料集 配布プリント 視聴覚教材	・持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究する活動を行う。	10	・定期考査 ・小テスト ・授業プリント・振り返りシート(記述・内容の確認) ・発言・発表(取り組みの観察)

計70時間(50分授業)

7 課題・提出物等

- ・定期考査ごとに、授業で使ったプリントの記述・内容の確認を行います。
- ・単元ごとに小テストを実施するとともに、振り返り用のワークシートを記入します。
- ・夏季休業および冬季休業中の課題については別途指示します。

8 担当者からの一言

私たちのくらす公共的空間は、どのような仕組みで成り立ち、どんな課題を抱えているのでしょうか。これらについて、身近な問題としてとらえることができるよう授業を進めていきます。また、世界に広く目を向け、国際社会の平和を実現するための方策について考察し、私たちに今何ができるのかを問いながら、授業を進めます。日頃から国内外の社会の動向について関心を持ちながら、授業に臨んでもらいたいと思います。